



目に見えない汗汚れ 残すと深刻なダメージに！

クローゼットの中に汗汚れを残した衣類はありますか？

◎汗の成分は繊維や染料に悪影響を与えます

一度でも夏の日に袖を通した衣類には、必ずと言っていいほど汗の成分が付着しています。汗の汚れは、付いたばかりの頃は透明で目立ちませんが、保管中に酸化していきます。汗の塩分は、湿気を吸いやすく、臭いやカビの原因になります。また、脂肪やタンパク質などの体の老廃物も含まれていますので、保管中に黄ばみになります。

◎特殊な水系処理で汗成分を除去しましょう



ドライクリーニングは、複雑な素材の組み合わせでも衣類のデザインを変形させることなく、また風合いや光沢を変えることなく洗浄できます。しかし、汗を含んだお召し物には、一般的なドライクリーニングの他に特殊な水系処理が必要です。